



特集 『私にできる健康づくり』

PART ① 各種健診受診率
 一年に一度の健康チェック

今年度、町では5月の胃・大腸がん検診を皮切りに、婦人科検診、乳がん検診・住民検診・基本健診・肺がん検診を実施しました。平成2年2月に今年度から初めて行った家族調査表をもとに、がん検診は（希望者）、住民検診、基本健康診査（会社等で受けた方を除く）に受診票を配布しました。

◎平成2年度の受診者の状況は
がん検診：調査表による個別通知の結果受診者が増大（図1）
基本健診：毎日同会場にて、血圧・尿・血液検査の他心電図

～皆さん健康していますか？～

眼底、血糖検査を実施できるようになり、一般の受診者はほぼ横バイであるが、心電図等の受診者が増大（図2・3）。

しかし、図4のとおり、乳幼児の健診に比べ大人の受診率はかなり低い数字になっています。忙しさのあまり「健診なんて」と思っている人もいるかもしれません。最低でも年一回の健康チェックは必要なのではないでしょうか。

図1

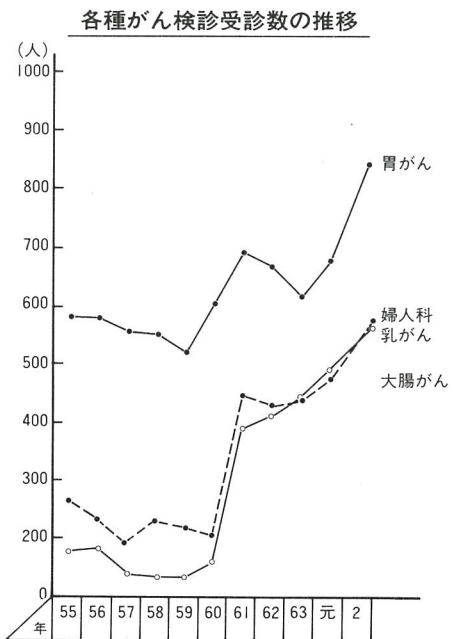


図2

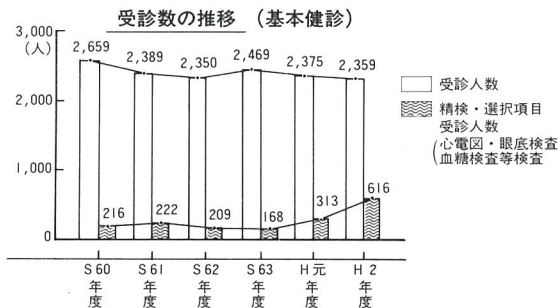


図4

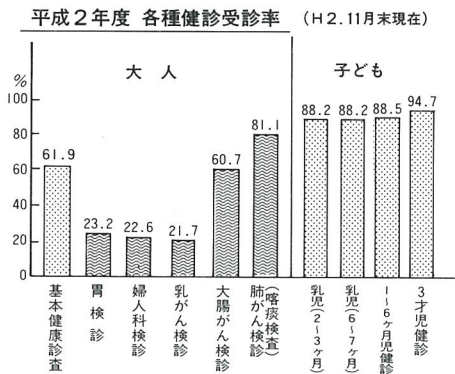
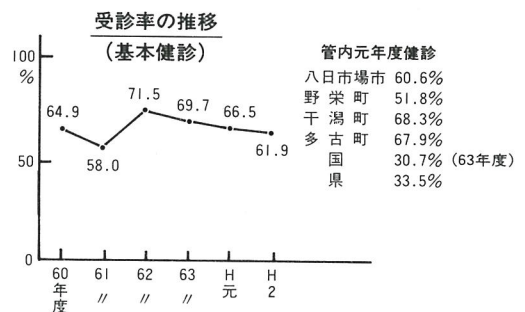


図3



伊橋友男・文子さん (原方)

夫は糖が高めで妻は貧血気味。夫婦ともに血圧は要注意でした。野菜嫌いな妻、肉好きな夫と孫達。料理を作るお嫁さんもひと苦労。これからも毎月一日の健康相談で血圧等定期的に測っていきます。

夫婦ともにコレステロールが少し高めでした。今では料理を作るお嫁さんも協力して家族揃って食事に気をつけています。



平野寿良・千代さん (宝米)

事後指導から